

名前 _____ □添削希望

1、空欄に言葉を入れてください。

22 【主】は、その働きを始める前から、そのみわざの [] から、わたしを得ておられた。23 大昔から、初めから、 [] から、わたしは立てられた。24 深淵もまだなく、水のみなざる源もなかったとき、わたしは [] 生まれていた。25 山が立てられる前に、丘より先に、わたしはすでに生まれていた。26 神がまだ地も野原も、この世の [] も造られなかったときに。27 神が天を堅く立て、深淵の面に円を描かれたとき、わたしはそこに []。28 神が上のほうに大空を固め、深淵の源を堅く定め、29 海にその [] を置き、水がその境を越えないようにし、地の基を定められたとき、30 わたしは神のかたわらで、これを [] 者であった。わたしは [] 喜び、いつも御前で楽しみ、31 神の地、この世界で楽しみ、 [] を喜んだ。32 子どもらよ。今、わたしに聞き従え。幸いなことよ。わたしの道を守る者は。33 訓戒を聞いて []。これを無視してはならない。34 幸いなことよ。日々わたしの戸口のかたわらで []、わたしの戸口の柱のわきで見守って、わたしの言うことを聞く人は。35 なぜなら、わたしを見いだす者は、 [] 見だし、【主】から恵みをいただくからだ。36 わたしを見失う者は自分自身をそこない、わたしを憎む者はみな、 [] を愛する。」

2、この「知恵」は、どのような特徴がありますか。

3、この「知恵」は、いつから存在していましたか。

4、知恵を見出す人は、何を見出しますか。逆に、見失う人は、どうなりますか。

5、新約聖書において、この「知恵」は、だれを指していますか。(I コリント 1:18~24)

6、この「知恵」の本質は、何ですか。(I コリント 1:18~24)

7、あなたには、この「知恵」が必要ですか。現代に生きる私たちは、どうしたら、この「知恵」を得ることができますか。